



帯広西ロータリークラブ

第1975回例会

会報

2012.11.29



■RI第2500地区テーマ■

心と心、笑顔と笑顔、今奉仕のために行動を起こそう



■クラブ・テーマ■

学ぼうロータリー、訪ねようロータリークラブ

会長報告

- 北海道ホテルがボイラーの交換で使用できない為、ノースランドをお願いをして例会をやることに致しました。前もここで例会を致しましたが、点鐘の鐘がかなり年が入っているので、どの位、叩いていいか解らなかつたが、なかなかいい音がしました。
- 実は、私の車が鹿と衝突してしまって請求額が65万、泣くに泣けない話です。糠平に行く途中の黒石平の直線道路、午後8時、全くのジャンプインで避けようがなくノンブレーキで衝突しました。スピードはさほど出ていなく、注意して走っていたが、全く見えない状態で気が付いた時の認識と当るのがほとんど同じで避けようがない状況でした。車の真ん中に当たった為、全てのパーツを交換しなくては行けない状況でした。くれぐれも皆さん山に行く時は気を付けて頂きたいと思います。
- 来週の例会につきましては年次総会があり、テーブルの皆さんでまず歓談頂きお食事の後で点鐘をする方法で行いたいと思います。
- 今日は「仲間」というテーマについてお話をしたいと思います。ロータリーでは「ロータリーの仲間」という表現を使いますが、お互いが、お互いをサポートしながら仲良くいこうじゃないかという精神であります。この仲間を痛切に感じたのは、ロンドンオリンピックで、日本は今までに経験のないメダル数を取りました。特にチームスポーツ、例えば、なでしこジャパン・バレーボール・バドミントン・卓球でチーム戦の総力戦で勝ちました。体操、水泳も実は相当な仲間を支えられていたという話を聞いております。
- 現実、仲間同士を励ましあうことによって人間は能力を普段以上に発揮できるというように思います。これが顕著に表れるのが実はサッカーであり、アウェイとホームとの勝率の違いが圧倒的に違います。たとえばプロのサッカーチーム、ドイツで最も活躍しているチームバイエルン。ホームでの勝率が8割で、アウェイが5割、この事実をどの様に捉えるかと言うことであります。これはこのチームだけでなく他のチームも平均するとホームでなんと7割勝って、アウェイではそれだけ負けているということです。どちらにしても一生懸命やっているが応援と仲間意識がどれほど大切なのかと言うことが如実に解ることではないかと思えます。
- 我々ロータリーもここへ集って仲間精神を発揮していくこと

がこのロータリーの大きな意義であり、意味だと思っています。応援団は必要であり、自分の能力を高めるためには、やはり応援してくれる人を増やさなければいけなく、この作業がなければ人生は自分の能力さえ発揮できないと言うことになるのです。

- 最後に磯田一郎さんという元住友銀行会長が団体競技について話したフレーズをご紹介しますが、「団体競技のスポーツでは、技量が伯仲している場合は士気の差で勝負は決まる。それでは士気が伯仲しているときはどうなるのか。そのとき、勝負を分けるのはチームプレーに徹する選手の多寡さだ」。ロータリーにたとえて言いますと私は今、会長ですが、その他にSAAの皆さん、様々な委員長に支えられながら、そして副会長に代行して頂きながら、一つのチームプレーを発揮しているように思います。このチームプレーに自分たちがどういう役割をしているかは、そのポジションをしっかりとやろうと思っている人が沢山いることによって我々のチームが強固なチームになるのではないかと考えております。私も会長を退いた後はそういう事を念頭に置きながらしっかりロータリー活動に勤しみたいと思います。



会務報告

- 12月 6日 西RC年次総会開催のご案内
- 12月13日 西RCクリスマス同伴例会(夜間例会)開催のご案内
- 各ロータリークラブ年末家族会開催のご案内

ニコニコ献金

- 川田章博会員 ノースランドでの例会です。宜しくお願致します。
- 平田利器会員 会員増強担当例会目指せ70名、宜しくお願致します。
- 川上哲平会員 初雪舞い散る中、38回目のエージシュートを達成しました。
- 笹井祐三会員 長女と長男にそれぞれ男児を無事出産しました。
- 林 文昭会員 ボイラー交換で例会ができなく移動になり申し訳ありません。

2012年 11月 **ロータリー財団月間**

ニコニコ 11月29日 13,000円
 献金 累計 373,000円 (11月29日現在)



会長 川田 章博 副会長 岡田 武穂 会場監督理事 上垣香世子 発行：広報委員会
 幹事 大友 広明 副会長 古田 敦則 プログラム委員理事 河西 智子 委員長 鈴木 享 (副)本田美喜男



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
 創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

めざせ70名!!素敵な仲間を増やしたい

□プログラム

- 今回のプログラムは、今までの入会候補者の資料と市内各クラブの職業分類別の会員名簿をもとに分析し、各テーマでフリートーキングをし、入会候補者名簿を例会終了時提出する内容でした。

みんなで作ろう

帯広西クラブの広場

佐々木嘉晃会員 「健康寿命と平均寿命」



健康で長生きする事は自分のみならず、家族、自分の会社にまた西ロータリクラブに於いて非常に幸せな事です。

厚生労働省から平成 22年度の「平均寿命」、「健康寿命」が発表されました。

「健康寿命」とは介護等を受けずに自立した生活が出来る年齢の事です。

「平均寿命」は男性 79.64歳、女性では 86.39歳ですが、「健康寿命」が男性 70.42歳、女性で 73.62歳でした。

平均寿命と健康寿命との差は男性 9.22年、女性 12.77年で、この差は何らかの介護が必要となり、生活に制限が出来る期間です。この期間が無いにこした事はありません。あっても出来るだけ少なくしたいものです。

年齢が若いうちから不摂生をせず、健康を長持ちさせたいものです。

斉藤憲生会員 「北海道遺産 旧国鉄士幌線タウシュベツ橋梁」

十勝から『螺湾（らわん）ブキ』と共に北海道遺産に選ばれた『旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群』。

撮影のために、平成13年10月、3回訪れたが、その度に多くの観光客やカメラマンと出会う。

タウシュベツ川に架かる古代ローマ帝国の遺跡を思わせる美しい、通称『めがね橋』。秋には大雪山の雪解け水でその大部分が水没、湖水と冬季の氷結に浸食され崩壊の危険性もあると聞く。

帯広市から北へ、険しい糠平三股林道を進むと右手眼下に見えてくる。

初めて目にするその姿は感動ものである。



(折角の写真がカラーページにならず、ごめんなさい。広報委員会)